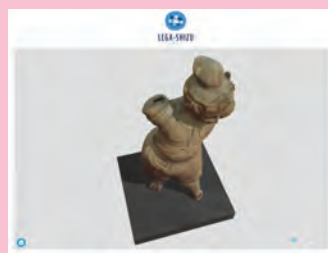


3D データでみる

伊豆の仏像



静岡県は昨年度、国・県の文化財指定を受けた仏像の 3D 撮影を行うプロジェクトを始動しました。本プロジェクトは仏像をあらゆる角度から精細な画質で撮影し、複雑なデータ処理を経て立体画像を作り、ネット上で公開する全国初の試みです。上原美術館は開館以来 40 年以上にわたり、伊豆の仏像の調査を行ってまいりましたが、その経験と知識を求められ、本プロジェクトに技術協力をしています。

今回の講演会では、本プロジェクトを率いる県の担当者、静岡県の仏像を研究してきた研究者、静岡県の仏像の魅力を発信してきたインフルエンサー 4 名が登壇。静岡県が撮影した最新の 3D 画像を映写し、従来、研究者以外が見ること、知ることがなかった仏像の各部、細部を見ながら、それぞれの視点で、知られざる仏像の魅力を紹介、解説します。

講師

島口直弥さん（浜松市美術館学芸員）

田村隆太郎さん（静岡県スポーツ・文化観光部文化財課）

久保沙里菜さん（仏像大好きアナウンサー）

田島整（上原美術館学芸員、静岡県文化財保護審議会委員）

*写真左より



日時

2026 年 **2月22日(日)**
13:30—15:30 (開場12:30)

定員

400 名／聴講無料

会場

韮山文化センター／韮山時代劇場
大ホール 〒410-2123 静岡県伊豆の国市四日町 772

【アクセス】伊豆箱根鉄道韮山駅から徒歩 5 分

*駐車場の台数が限られています。公共交通機関をご利用
いただくか、お車を乗り合わせてご来場ください

申込

予約不要／先着順

*席は予約制ではありません

主催：公益財団法人 上原美術館 / 静岡県

後援：伊豆の国市 / 静岡新聞社・静岡放送



静岡県は文化財を知るためのサイト「レガシズ」を運営しています。「レガシズ」の中に仏像 3D データによるデジタルミュージアムがありますので、ぜひご覧ください。